

環境・都市問題はIoTやAIで 事前予測しXRで共有する時代へ



キーワード 環境・建築・土木・都市工学、デザイン設計支援、
先進情報通信技術、XR、深層学習

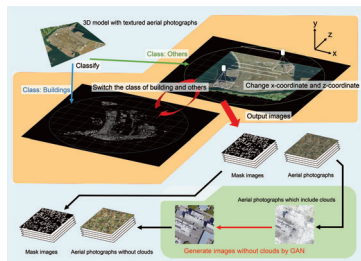
福田 知弘 FUKUDA Tomohiro

環境エネルギー工学専攻 准教授

共生環境デザイン学講座 環境設計情報学領域 矢吹研究室



ここがポイント!【研究内容】



Society 5.0 すなわち「超スマート社会」の構築を目指して、最先端の情報通信技術、とりわけBIM、XR、AI、IoTを環境・建築・土木・都市工学に応用する研究を行っています。そのため、AR/DR/VRを用いた景観や温熱環境の可視化、遠隔参加型会議システムの構築、AIを用いた各種画像・映像のオブジェクト認識やセグメンテーション、点群データから環境構成オブジェクトの抽出などの研究を実施しています。CAADRIA 国際会議の運営など国際的な活動にも長年携わっています。

応用分野

建築・土木・都市のデジタルトランスフォーメーション (DX)、スマートシティ、都市計画・景観デザイン

論文・解説等

- [1] Ikeno *et al.*, *Advanced Engineering Informatics*, 50, 101380, 2021
- [2] Kido *et al.*, *Advanced Engineering Informatics*, 48, 101281, 2021
- [3] Kido *et al.*, *Environmental Modelling & Software*, 131, 104759, 2020

連絡先 URL

<https://www.y-f-lab.jp/>

